

令和2年度 大阪市立築港中学校

1年生学年通信 第92号

キックオフ



薬物乱用防止教室

2/4(木)の5限目、薬剤師の方をお招きして『薬物乱用防止教室』を開きました。身近にある薬の正しい服用の仕方から、違法薬物の話までさまざまなことを学びました。みなさんの感想文を紹介しますので、他の人がどんな感想を持ったのかも参考にしてください。



きさらぎ
如月

2月



みずがめ座

発行日：2月5日

発行者：1年学年主任 堺



パワーポイントを使って丁寧に説明してくださいました。薬をお茶で飲むとどうなるのか？実験もしました。

【みんなの感想文から】

- 薬には、風邪や水虫などのいろんな病気になったときに治せる薬があるけど、使い方を間違えると死んでしまうということが分かった。
- 薬をお茶で飲んではいけないことが意外だった。薬物にはいろいろな種類があることが分かった。
- 知らなかったことが知れてよかったです。薬物の怖さがよく分かりました。薬物が身近にあることも知れました。誘われたとしても絶対にのらないようにします。普通の薬を飲む際にも、説明をよく読んでから飲もうと思いました。
- いつも薬を飲むときはお茶で飲んでいたけど、お茶はあまりよくないということを知れたので、これからは水で飲もうと思いました。
- よくニュースやテレビで耳にする、薬物によって引き起こされる体への悪影響を知りました。正しい薬の使用方法について、理解を深めることができました。
- 安全な薬でも使い方を間違えたら、薬の効果がきかなかったり、危なくなることが分かりました。薬物は思っている以上に危険だということが分かりました。
- 薬を飲むときは、お茶やジュースではなく水で飲まない、効果がなくなったり弱くなったりすることが分かりました。薬を正しく使わないと『薬物乱用』になったり、目的がないのに薬を使ってしまうと危険だということが分かりました。